

第1号議案

平成24年度の事業報告書
平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

1 事業の成果

- (1) もりおか女性センターの指定管理事業で7年が経過した。東日本大震災後の支援活動が、全国的に非常に高い評価を受け、6月の男女共同参画週間に内閣府より女性のチャレンジ賞特別部門賞「防災・復興」部門で中川担当大臣より表彰を受けた。
- (2) 自主事業について
 - ① フェミニストカウンセリング講座は、スタートから5年（平成20年度～24年度）が過ぎた。これまで岩手県はもとより、宮城県・秋田県・青森県からの受講生もあり、北東北での事業展開は、その要請に応え充実した内容を提供することができた。今後は、上級の相談者育成のための事業が緊々に課題と考える。
 - ② 被災地への支援として継続中である支援物資デリバリーケアプロジェクトは今年度も実施した。被災者のニーズに応えることができた。
- (3) もりおか女性センター指定管理業務について
 - ① もりおか女性センターの事業は、すべて計画に沿って実行し、終了させた。一人ひとりの職員の力量が遺憾なく発揮され、成果を得ることができた。
 - ② エンパワメント塾も、内容的にも充実した講座が展開できた。昨年に引き続き新しいグループの誕生もあり、この講座を修了したグループは3つとなり、それぞれに個性的な活動を展開している。中にはネットワークが広がり全国的な活動を展開しているグループもある。
 - ③ 市民団体支援事業は、市民団体を対象にその活動が一層活性化するように発表の場を提供した。
 - ④ 年度途中で、相談員が病気退職となりその後の採用がスムーズに進まず、相談の総数が前年の3分の2に減少した。しかし、デートDV予防啓発事業の周知が進み、中学校や高校などからの出前講座の要請が増えた。忙しい相談の合間に苦労しながら要請に答えた。
 - ⑤ 起業講座も充実した内容で展開でき女性センターの事業として定着した。特に被災地女性のエンパワメントを目的にした沿岸部での起業講座の実施は、場所を移動することの困難さの中で大変なエネルギーを費やしながらの実施であった。
- (4) 被災地女性自立促進デリバリーケア事業は野田村、宮古市、大槌町、大船渡市の4か所となり、仮設住宅での買い物代行、安否確認などを数多く行った。被災者に寄り添いながらの支援活動は評価が高い。25年度に拡大することになった。

- (5) DV 予防啓発事業の一環としてデート DV 予防のためのユースリーダー養成講座を実施した。
- (6) 東日本大震災女性の心のケアホットライン・いわての相談事業を全国シェルターネットの支援を受けて継続している。被災後3年を迎え、そのニーズが高まっている。もりおか復興支援センター内でも相談活動を行い、盛岡に避難してきている被災者に寄り添いながらの相談を行っている。
- (7) NGO・NPO などとの連携により、事業への助成を獲得、事業展開することができた。
- (8) 被災地支援の実績を評価され全国各地から多数の講演依頼があった。また、各地からの視察（県議会や市議会議員および NPO・NGO・女性団体など）もあり、それらに対応した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業・・・()委託先

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象の範囲・述人数	支出額(千円)
①ひとり一人の個性が尊重され、安全・安心な暮らしが保障される心豊かな地域社会を実現するための啓発事業	東日本大震災からの復興のために、地域社会が安全で安心なものとなるための様々な支援活動を通して啓発を行った。					

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象の範囲・述人数	支出額(千円)
②住みよい地域社会実現のための多種多様、広域的なネットワーク形成事業	東日本大震災における女性の悩み・暴力相談事業（一般社団法人大阪府男女共同参画推進財団）	通年	盛岡市 宮古市 大船渡市	理事長他 理事 及び職員 関係機関 相談員	県内被災地の女性 1,342件 内訳 盛岡市1,194件 (内もりおか復興支援センター325件) 宮古市118件 大船渡市30件	4,674
	【研修参加】 全国シェルターネットシンポジウム2012年inはんなん・近畿（特定非営利法人全国シェルターネット）	10月13~14日	—	理事長他 理事 及び職員	—	1,078

定款の事業名	事業内容	実日	施時	実施場	所	従事者の人数	受益対象の範囲・述人数	支出額(千円)
③住みよい地域社会実現のためのメッセージ性のある情報の収集、発信事業								

定款の事業名	事業内容	実日	施時	実施場	所	従事者の人数	受益対象の範囲・述人数	支出額(千円)
④女性の自立支援のための各種相談等事業	カウンセリング基礎講座及び相談員研修講座 ・カウンセリング基礎講座 ・相談員研修講座(自主事業)	4~3月		プラザお	でって	理事長他 理事 及び職員	県民及び他県民 299人 内訳 カウンセリング基礎講座 106人 相談員研修講座 193人	2,019

定款の事業名	事業内容	実日	施時	実施場	所	従事者の人数	受益対象の範囲・述人数	支出額(千円)
⑤男女共同参画に関する調査・研究事業	実施しなかった。							

定款の事業名	事業内容	実日	施時	実施場所	従事者の人数	受益対象の範囲・述人数	支出額(千円)	
⑥市民活動促進のための支援事業	市民団体支援事業							

定款の事業名	事業内容	実日	施時	実施場	所	従事者の人数	受益対象の範囲・述人数	支出額(千円)
⑦その他第3条の目的達成のために必要な事業	もりおか女性センターの指定管理業務(盛岡市)	4~3月		もりおか女性センター本館・別館	理事長他 理事 及び職員		盛岡市民他 23,663人 内訳 ・本館 1,808人 ・別館 21,855人	63,367
	DV 予防啓発強化事業(盛岡市)						県内の 中学・高校生 7校1,546人 内訳 中学3校577人 高校4校969人	5,724

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象の範囲・述人数	支出額(千円)
⑦その他第3条の目的達成のために必要な事業	被災地女性自立促進デリバリーケア事業 *芽でるカープロジェクト (盛岡市)	4~3月	盛岡市 宮古市 大船渡市 大槌町 野田村	理事長他 理事 及び職員	沿岸地域被災地の女性 買い物利用者数 4,015人 安否確認人数 2,155人	62,228
	芽でるカープロジェクトへの助成事業* 東日本大震災NGO支援国際基金 (公益財団法人日本国際交流センター)		※上記事業の後方支援事業		沿岸地域被災地の女性	3,005
	買い物代行事業 スタッフ研修会 (特定非営利活動法人全国女性会館協議会・内閣府)	12月19日	プラザおでって		芽でるカー スタッフ 16人	52
	被災地女性のための経済的自立支援事業 (特定非営利活動法人オックスファム・ジャパン)	4~3月	もりおか女性センター 別館 起業応援ルーム 宮古市		盛岡市民、 沿岸地域被災地の女性、芽でる カースタッフ他 239人 内訳 盛岡市民他 145人 沿岸地域被災地の 女性 94人	5,798
	再就職支援講座 (特定非営利活動法人全国シェルターネット)	2月3日	もりおか女性センター		再就職を考えている・悩んでいる 県内の女性 14人	75
	支援物資デリバリーケアプロジェクト(自主事業)	4~3月	-		沿岸地域被災地の女性	192

※その他 事業展開に係る諸経費 449千円

(2)その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象の範囲・述人数	支出額(千円)
実施しなかった。						